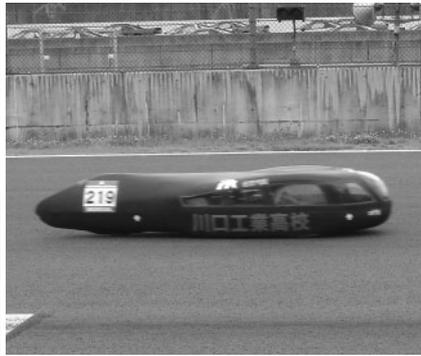


# 市長の ふれあい訪問

●今回の訪問先●

## 「県立川口工業高等学校 機械研究部」

環境への関心とともに市民権を得たエコカー。この一つの極限の姿として、マシンの設計や形状、走り方などあらゆる要素を効率化し、1滴のガソリンも無駄にしない究極の燃費性能を追究した、50cc4サイクルエンジンを原動力とする車両を自作して、県のエコカー大会で三連覇を達成、本田技研工業㈱主催の全国大会でも3位に入るなど、ものづくりのまち川口を背負って好成績を挙げる「県立川口工業高等学校 機械研究部」のみなさんを岡村市長が訪問。部活動の内容などを聞きました。



**市長** みなさんこんにちは。春の到来が待ち遠しい弥生3月を迎えました。今月の市長のふれあい訪問は「県立川口工業高等学校 機械研究部」のみなさんです。どうぞよろしくお願ひします。はじめにこのクラブはいつ頃できたのですか。

**村岡** 昭和12年の開校とともに創部され、エコカーには昭和50年代後半から取り組みました。

**市長** 歴史と伝統のあるクラブですね。みなさんはなぜ多くのクラブの中からこのクラブを選んだのですか。

**猪俣** 機械いじりが好きでこの学校に入ったので、部活紹介を見てここしかないと思いました。

**藤塚** 車関係が好きで、エコカーの競技に興味があつて入りました。

**市長** 今、クラブ員は何人ですか。

**村岡** 3年生が4人、2年生が2人、1年生が4人の併せて10人です。

**市長** エコカーの大会では立派な成績を残していますね。競技



の内容を教えてもらえますか。

**村岡** エコカーにガソリン180ccを入れ、大会ごとに決められた走行距離と規定時間を走り、1辺あたりに換算した燃費で競います。

**市長** 車はみなさんが作るのですか。

**猪俣** 市販の50cc4サイクルエンジンをもとに、顧問と部員で設計から考えて作ります。

**市長** どんな苦労がありますか。

**佐藤** 一番大変なのは車体の製作です。あとは部品類の軽量化です。ドライバーの安全のために強度を計算し、あとはひたすら削ります。

**市長** なるほど。軽ければ燃費が良くなるのですね。ところでこの車の燃費はどのくらいになりますか。

**猪俣** 1辺に換算すると約1千

700kmです。

**市長** えーっ、すごい燃費ですね。そんなに走るのですか。昨年の大会には、このクラブから2チームが出場したそうですね。

**猪俣** 部員それぞれが役割を分担し2チームに別れ3つの大会に出場しました。

**市長** 結果は埼玉県の大会で優勝、準優勝でしょう。そして三連覇。すごいですね。3位となつた全国大会には、何チームが参加したのですか。

**村岡** 高校生のクラスだけで全国から147チームが出場しました。

**市長** その中の3位は見事な成績ですね。どんな感想ですか。

**佐藤** 最後の全国大会で優勝を目指していたので、3位という結果はとても心残りです。ぜひ後輩には頑張つて優勝してもらいたいです。

**市長** 優勝には何が必要だと思いますか。

**藤塚** 車体の軽量化と車軸のベアリングの転がりをもっとよくしなければと思います。

**市長** 2年生にはぜひ頑張ってもらいたいですね。3年生の進路は決まっていますか。

**佐藤** 市内のものづくり企業に決まりました。

**猪俣** 僕も市内のものづくり企業に就職します。

**市長** ものづくりのまち川口に、情熱をもつた若い人たちがどんどん入っ

て、ものづくりの後継者が育つてくれることは、とてもうれしく思います。就職が大変な時代ですが、みんながものづくりに興味を持ち真剣に取り組んでいくことで道は開けると思っています。ぜひがんばってください。それでは先輩から後輩に、そして後輩から先輩に一言ずつお願ひします。

**佐藤** これから勉強も部活動も大変なことがいろいろあると思いますが、楽しいことも待っているのだからめげずに頑張ってもらいたいです。

**村岡** 自分たちをここまで育ててくれたことに感謝しています。先輩たちは、就職して仕事が始まりますが、ぜひがんばって欲しいです。部としては、昨年成し遂げられなかった全国優勝をぜひ手にしたいと思っています。

**市長** これからも応援しています。ぜひがんばってください。今日はありがとうございました。

